

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立盲	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input checked="" type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	「バランスのよい食事メニューを考えよう（計画・買い物・調理）」		
	単元(題材)の目標	主食、主菜、副菜、汁物を取り入れた昼食メニューについて考え、調理する。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	4 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> 調理活動に対して楽しみな気持ちがあり、意欲的に取り組もうとしている。 主菜や主食等という言葉は知らないものの、「野菜は栄養たっぷり!」「食べ残しをしたら大きくなれない」など、日頃よりバランス良く食べようとする意識がある。 言葉は知っているが、実物がわからないことがあり、写真や動画といった視覚的な教材が有効である。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	タブレット端末 (iPad) 電子黒板		
	使用したアプリケーションの名称	<ul style="list-style-type: none"> Safari (Web ブラウザ) YouTube 		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	インターネット上や動画サイト上にある食材、完成した写真、レシピを見てまとめることで、買い物活動や調理活動について見通しをもつ。		
活用の状況と支援	<ul style="list-style-type: none"> 調理したいものの写真や動画を検索し、買い物リストやレシピを作ることができた。 調理に必要な時間や準備するもの、気をつけることがわかり、時間や活動の見通しをもつことができた。 完成した写真を見ることができ、自分なりに工夫しようとする様子が見られた。より調理活動に対して楽しみな気持ちを持ち、できる限り自分で取り組もうとする意識が芽生えた。 			